

平成28年9月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>浅沼 幸雄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野ローカルベンチャースクールについて 本年度から取組んでいる遠野ローカルベンチャースクールの現在の状況について伺う。</p> <p>2 地域経営改革について 現在取組んでいる地域経営改革は、本年度からの取組と認識しているが、その詳細について伺う。</p>	<p>市 長 市 長</p>
<p>菊池巳喜男議員 (一問一答)</p>	<p>1 6次産業化の推進状況について 国では、6次産業の市場規模を平成32年までに1兆円拡大する目標を設定している。 当市としては、1億円の拡大を目標に設定しているが、現在の状況はどのようになっているのか。 また、県が定めた6次産業化推進プランとの連携はされているのか併せて伺う。</p> <p>2 で・くらす遠野市民制度により、交流人口の拡大策と移住・定住などへの推進状況について 「で・くらす遠野」での当市への移住に関する相談・サポート・情報発信などの一元化を行い、窓口の充実を図る目標を打ち出しているが、現状はどうなっているのか。 また、移住・定住対策は空き家や農地等の情報と一体となった環境づくりを進めていく体制は進んでいるのか伺う。</p> <p>3 農地中間管理機構を活用した農地の集積・集約の進行状況について 今年度、担い手への農地集積状況はどうなっているのか。 また、未基盤整備農地の集積についての対策も講じていく必要があると考えるが、どのようにして進めていくのか併せて伺う。</p>	<p>市 長 市 長 市 長</p>
<p>佐々木大三郎議員 (一問一答)</p>	<p>1 第三セクター経営改革について この度「第三セクター等の経営体強化」について示されたが、以前の「遠野市第三セクター等地域経営改革実行計画」の検証等は行われたか。 また、その検証結果を今回新施策にどのように生かされているのか、目標と背景を含めて問う。</p> <p>2 スマートフォン向けゲームの活用について 世界中で人気を集めている中で賛否両論が飛び交っている。当市の対応スタンスについて問う。</p>	<p>市 長 市 長</p>
<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 シティプロモーションの推進について (1) 遠野のプロモーション（営業活動）戦略の策定が必要ではないか。 (2) 今後の情報発信のあり方について (3) プロモーション担当者を配置すべきと考えるが。</p> <p>2 伊能嘉矩生誕150周年の取組について (1) 伊能嘉矩生誕150周年にむけた今後の取組について (2) 伊能嘉矩生誕150周年の取組に、菊池市の復興支援を。</p> <p>3 国際交流の推進について (1) 国際交流の現状について (2) チャタヌーガ市との姉妹都市提携に向けた動向について (3) 国際交流を円滑に進める体制整備を。</p> <p>4 心のバリアフリー教育について 誰もが互いに個性を尊重しあう「共生社会」の実現に向けて、支えあいの意識を醸成する「心のバリアフリー」が重要視されている。高齢者や障がい者の擬似体験・介助体験、障がいのある芸術家やスポーツ選手を講師に招くなど、コミュニケーションを通じた体験や感動を得ることができる心のバリアフリー教育の推進について、教育長に伺う。</p>	<p>市 長 市 長 市 長 教育長</p>

<p>小松 大成 議員 (一括質問)</p>	<p>1 学校での組み体操やプールでの安全対策について 学校での組み体操は運動会の花形とも言えるもので、多くの学校で行われる一方で、事故が発生し、社会問題化する事態となっている。市内小中学校の組み体操の実施状況とプールの安全対策について伺う。</p> <p>2 教員の多忙化について 教員の多忙化の問題が国会で取り上げられ、その実態に驚愕した。市内小中学校の実態を伺う。</p> <p>3 中学校の運動部活動について 部活動の指導が教員の多忙化や長時間勤務の要因となっているが、「教員の熱意」に任され、問題が棚上げされてきたと国会での審議において、文科省も認める答弁をした。市内中学校の現状はどのようなものか伺う。</p>	<p>教育長 教育長 教育長</p>
<p>細川 幸男 議員 (一括質問)</p>	<p>1 農村農業振興について (1) 農村景観について (2) クレソンの導入検討状況について (3) 農産物の販路の開拓と行政の役割について</p>	<p>市長</p>
<p>荒川 栄悦 議員 (一問一答)</p>	<p>1 堆肥センターの在り方について (1) 笛吹牧場の事故について (2) 堆肥センターの生産能力について (3) 新しい堆肥センター構想について (4) 有機農業について</p>	<p>市長</p>
<p>瀧澤 征幸 議員 (一問一答)</p>	<p>1 新たな地域コミュニティづくりについて 第2次進化まちづくり検証委員会最終報告がなされたが、新たなコミュニティづくりをどう進めようとしているのか伺う。 また、地域おこし協力隊永住をどう進めるのか伺う。 (1) 行政区長の役割とは。 (2) 地域コミュニティとはどういうものか。 (3) 人口減少への歯止め策とは何か。 (4) 地連協、地区センターの位置付けと役割は。 (5) 地域コミュニティ再構築への行政の役割とは。 (6) 地域おこし協力隊の永住は可能か。</p> <p>2 遠野の教育について 高校の統廃合計画が打ち出されたが、どう対応していくのか伺う。 また、中学生の学力向上について、どう取り組むのかを伺う。 (1) 高校統廃合への対応と課題について (2) 中学生の学力向上について (3) 遠野の教育に今後どう取り組まれるのか。</p> <p>3 改正公選法のもとでの本市の取組について 70年ぶりに公職選挙法が改正され選挙権年齢が20歳から18歳以上に引き下げられたが、遠野市の取組状況等について伺う。 (1) 法改正による市選管の活動内容は。 (2) 18歳、19歳の有権者の選挙上の課題は。 (3) 今後、投票率向上に向けてどう対応するか。</p>	<p>市長 教育長 選挙管理 委員長</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 行政組織再編の内容や方向性とあり方について 地域経営改革の取組の具体案の協議を進めている中で、来年4月の新庁舎の完成に合わせ、行政組織の再編・見直しが予想されるが、その中身について伺う。</p> <p>2 ふるさと納税の取組の進捗状況や課題について 6月定例議会で補正予算計上されたふるさと納税制度について、方針転換に至った理由やこれから目指そうとする中身と、現段階における取組の進捗状況や課題等について伺う。</p> <p>3 皇后陛下御歌碑建立計画の内容について 皇后陛下が、平成26年正月の歌会始で詠まれた「何処にか流れのあらむ尋ね来し遠野静かに水の音する」の御歌碑を建立する計画の内容について伺う。</p>	<p>市長 市長 市長</p>

	<p>4 障がい者に対する偏見・差別解消、教育の重要性について 相模原市内の障がい者入所施設で発生した事件に鑑み、障がい者への偏見・差別の解消と、個性や命を尊重する学校教育や社会教育の重要性について伺う。</p>	教育長
--	---	-----